

無石綿

NS高性能プライマー-SL用

セルフレベリング材用高耐久性プライマー (気泡防止・吸水調整材)

NS高性能プライマーSL用は、セルフレベリング材の気泡発生抑制効果に優れ、下地との接着性を向上させるセルフレベリング材専用のプライマーです。従来のセルフレベリング材用プライマーと比べ、接着耐久性に優れています。

特長

- セルフレベリング材の打設時に生じる気泡の発生を抑制します。
- 下地とセルフレベリング材の接着性を向上させ、浮きの発生を抑制します。
- 従来のセルフレベリング材用プライマーと比べて接着耐久性に優れています。
- 屋外でも長期間安定した接着強度を維持します。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗布量	標準施工面積
18kg/缶	内・外床	コンクリート、モルタル、PC板	セルフレベリング材	清水 72ℓ (5倍希釈液)	コンクリート等 300g/m ² (2回塗り)	約300m ² /缶 約65m ² /ボトル
24kg/箱 (4kgポリボトル×6)				清水 16ℓ (5倍希釈液)		

注)*: 金ごて仕上によるコンクリート下地の場合は、3倍希釈液を200g/m²で1回塗布することにより標準仕様と同様の効果が得られます。

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

性 能

■性状

主成分	アクリル系共重合エマルション
外観	乳白色液体
pH	8.5±1
密度	1.05±0.05
粘度	100mP·S以下
最低造膜温度	0°C
凍結安定性	-10°C(5サイクル合格)
機械安定性	優れている

■プライマーとしての性能

試験項目	試験結果	試験方法
気泡の発生	なし	NS高性能プライマーSL用5倍希釈液を300g/m ² (2回塗り)塗布・乾燥後、NSニューハイレベラーを10mm厚で打設
接着強さ (N/mm ²)	標準状態 3.3	
熱冷繰り返し抵抗性	2.5	
耐アルカリ抵抗性	3.0	日本建築仕上学会規格 M-101

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

日本化成(株)中央研究所

施工法



下地のぜい弱層・レイタス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、真空掃除機等で清掃してください。
*セルフレベリング材の浮き・割れの原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。
*気泡発生および接着不良による浮きの原因となりますので、特に雨打たれ部分等のぜい弱部は、ボリッシャー等を用いて完全に除去してください。
*凹凸の著しい箇所は、あらかじめモルタル等でつけ送りしてください。
*サッシ等に付着すると除去しづらいので、テープ等による養生をおこなってください。
*改修工事で、旧仕上材や仕上材の接着剤等が十分除去できない場合には、当社までお問い合わせください。



セルフレベリング材の施工前日までに、施工面にNS高性能プライマーSL用の5倍希釀液(NS高性能プライマーSL用1:清水4)を2回塗布してください。1回目塗布後、NS高性能プライマーSL用が乳白色から透明になってから2回目を塗布してください。なお、金ごて仕上によるコンクリート下地の場合は、セルフレベリング材の施工前日までに施工面にNS高性能プライマーSL用の3倍希釀液(NS高性能プライマーSL用1:清水2)を1回塗布することができます。
*塗布回数が2回の場合、1回目と2回目の塗布間隔は、夏季1~2時間以上、冬季3~5時間以上が目安です。ただし、乾燥後できるだけ早い時期に2回目の塗布をおこなうか、埃等の付着がないよう養生してください。
*気泡発生の原因となりますので、希釀倍率を厳守し、左官刷毛等を用いてむらなく丁寧に塗布してください。
*安定した気泡抑止効果が得られないおそれがあるため、ゴムベラ、スプレー、ローラー等による塗布は避けてください。
*NS高性能プライマーSL用が未乾燥状態で次工程の作業に移ると表面にプライマー成分が浮き上がり、仕上り不良や接着不良等の原因となりますので、十分乾燥させてください。



NS高性能プライマーSL用が乾燥していることを確認後、セルフレベリング材を所定厚打設してください。
*NS高性能プライマーSL用の施工の際、乾燥後の埃等の付着は接着性を阻害しますので、なるべく早い時期にセルフレベリング材を打設するか、埃等の付着がないよう養生してください。



日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0806066
放散等級	F☆☆☆☆
区分表示	



使用上の注意

- サッシ等に付着した場合は、すぐに濡れ雑巾等で拭き取ってください。
- 気温が3°C以下になる場合には、施工を避けてください。
- 希釀に使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、6ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点での入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。